



SSKW すてっぷ だより

編集 社会福祉法人すてっぷ すてっぷ後援会

〒379-2164群馬県前橋市東上野町136番地1

TEL 027-290-6161 FAX 027-290-6162 <http://www.s-step.com> w-step@s-step.com

No. 57



新年あけまして おめでとうございます



11月30日、12月1日の『第3回チャリティーハンドメイド展 in すてっぷ』は、暖かな、穏やかな天候の中、たくさんの優しさがあふれるような展示会となりました。

両日とも、たくさんの方にご来場いただき、2日間の総売上は87万円を超え、34万円を超える純利益を上げることができました。来場者数は320名を超え、一時会計に長蛇の列ができ、お客様にはご迷惑をおかけする場面もありましたが、大盛況でした。作家さんをはじめ、家族会の方々、ご協力いただきました皆様には、心よりお礼申し上げます。

今年も「社会福祉法人すてっぷ」の活動を支えていくために、後援会として様々な活動をしていきたいと思っております。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

チャリティーハンドメイド展収支報告

総売上	873,730円	
収入	売上寄付金	403,169円
支出	必要経費	54,896円
	(印刷代等)	
純利益		348,273円

来場者数 324名

すてっぷ後援会会長 猿木素子



作家さんの展示場は朝から大盛況！



すてっぷのアーティストたちの作品も
たくさん並びました！



接客にも熱が入ります。

新しい年を迎えましたが皆様いかがおすごでしょうか。

昨暮れに決まった法令など、この国がどのような方向に進むのか気になる新年ではあります。選挙の結果ではありますが、そこまで託していないような内容、さらに託された人たちの政策決定を枠づける憲法も変えるという流れ、気になるところです。

こうした流れは日々のしごとや関係の在り方に関わる福祉制度やその運用にも響いてくることになります。この一年、消費税導入も含めどのように動いていくのか、お互い注目し少しでも日常生活の視点からの発信をしていきたいもの、と考えます。

理事長 鈴木 基司



年賀状の代わりにすてっぷだよりを新年のあいさつとさせて頂いております。

各事業所 新年のごあいさつ

わーくはうす すてっぷ



あけましておめでとうございます。
2014年。わーくはうすすてっぷは15年目を迎えます。気持ちも新たに、スタッフ一同、「愛をもって一人ひとりにプロのサービスを」めざしががんばります！
本年もどうぞよろしくお願いいたします。

.....【2014年度 わーくはうすすてっぷの取り組みは！】.....

- ①ベーカリーカフェ&クラフトのギフト登場
- ②遊牧民展の開催。
- ③今年はフェリーで北海道旅行。（3泊4日）
- ④ヤギを飼う。ヤギ除草するぞ〜？
- ⑤県民マラソンに参加。今年はハーフに挑戦か？

と ら っ ぽ



あけましておめでとうございます。
利用者さんの「働きたい！」を応援しているとらっぱ。今年、『働くための10の力』でプログラムを見直し、みなさんにも支援者にもよりわかりやすく、「働く喜びを感じる応援」していきたいと思っています。また、スロージュース・スロースープのお店がご好評につき土曜日も営業することになりました。
(10:00~15:00) ぜひお立ち寄りください。
今年もどうぞよろしくお願いいたします。

社会就労センターぴいす



昨年は原材料費や光熱水費などの経費が増え、売り上げ自体の伸びもなかったので、学食、購買、カフェの食品部門が赤字になり、利用者さんに今までのようにボーナスをたくさん支払うことができませんでした。今年は商品や経費を見直して、利益がたくさん出るようにスタッフ、利用者みんなで頑張ります！
学食は一般の方のご利用也大歓迎です。ぜひ美味しいランチを食べに来て、ぴいすの売り上げアップにご協力ください。

前橋市障害者生活支援センター



福祉サービスの利用時には「計画作成」が必ず必要となり、生活支援センターは以前に増して忙しくなっています。来談者さんも1200名を超え、まだまだ支援を必要としている方がいるという現実を実感しています。「計画作成」はもちろん、福祉サービス以外の生活の困りごとにも支援センターに相談すれば安心と思って頂けるよう、今後も精進していきたいと考えています。

障害者就業・生活支援センター ワークセンターまえばし



昨年4月に障害者雇用率が1.8%から2.0%に引き上げられ企業の障害者雇用に向けた取り組みも活発になっています。ワークセンターでは多くの方が就職できるように支援することはもちろん、就職後長く働き続け幸せな職業生活を送ることができるように定着支援にも力を入れています。関係機関や企業の方々とも連携して力を合わせて前橋地域の障がい者が幸せな職業生活を送れるように支援していきたいと思っています。今年もよろしくお願いいたします。

K i d ' s c l u b



友達やスタッフと全身で思い切り遊び
「あ～楽しかった！」
存分に遊んだ後のこの気持ち良さが子ども達の心を育てると思います。

「学校が終わったら今日はkid'sの日！楽しみ！」
と思ってもらえる場所になるように
スタッフ一同全力で頑張りたいと思いますので
どうぞ宜しくお願い致します。
今年も皆でたくさん遊んで大きくなろう！

サービスステーションすてっぷ



サービスステーションの利用が利用者さんにとって特別で楽しい時間になるように1日1日を全力で支援します。今年の目標は、支援技術の向上です。今年もよろしくお願いいたします。

ケアホームRUN



昨年7月、上泉町にグループホーム「わくわくハウス」が開所しました。今まで亀泉町にあった「ケアホームRUN」「ケアホームメゾンすてっぷ」「ケアホームすきっぷ」と合わせて4棟、全員で22人になりました。

それぞれの利用者さんたちが、地域でイキイキと暮らす事のできる生活の場となる様にスタッフ一丸となって努力しています。

利用者さんの中には、重い障害があり自分の気持ちをうまく表現できない方もいます。そんな利用者さんの『言葉にできないニーズ』をくみ取り、健康に留意しながら、笑顔と愛にあふれたホームを作っていきたいと思っています。

本年もよろしくお願い致します。

福祉ホーム メゾンすてっぷ



メゾンすてっぷは管理人付きバリアフリーアパートで、一人ひとりが自立した生活を送るための住居です。入居者の皆さん一人ひとりが安心して暮らせるように、愛を持ってサービスを提供します。



ヘルパーステーションすてっぷ

利用者さんとその家族が、望むことが望むようにでき、希望する生活が住み慣れた地域で、普通に営んでいけるように、居宅での介護や移動支援サービスを提供していきます。そして、より質の高いサービス提供を目指し、スタッフ一同努力していききたいと思ひます。

本年もどうぞよろしくお願い致します。



平成25年度 利用者合同忘年会

12/21

In 群馬ロイヤルホテル

12月21日(土)、わーくはうす・とらっぱ・びいすの三部署の合同忘年会を行いました。会場は、昨年同様、群馬ロイヤルホテルです。利用者さん82名、スタッフ37名、総勢119名という大人数なので、一番大きな「鳳凰の間」で行いました。

例年、部署ごとに席を設けていますが、合同利用者が発足して5年以上、そろそろ新しい試みを・・・ということで、今年は、三部署の利用者さんが入り混じった「交流席」を設けてみました。

前は同じ部署にいた仲間と同じテーブルになったり、初めて顔を合わせる人もいて、最初は緊張感が漂っていましたが・・・自己紹介から始め、食事をしながら話をしているうちに、どの席も盛り上がってきました。

「普段どんな仕事してますか?」「好きな色は何色ですか?」等、話席も関係なく、皆で誘い合って写真を撮りました。おいしい食事を食べ、仲間と楽しい時間を過ごし、とっても素敵な忘年会となりました。

(利用者会担当 びいす 佐藤美絵)



初めて話したけど
とても楽しかったです。



いっぱい食べるぞーかんぱーい♪



おしゃれしてきました!



今年もおつかれさまでした!



交流席で久々の再会!



普段は他部署
で働く仲間・
スタッフと。



いつもの仲間とわきあいあい



部署ごとのPRタイムでは、それぞれの
部署で行っている仕事や自慢の製品
などのPRをしました。



普段、わくわくハウス
で一緒にの仲間とも記念
の一枚。ホームとは
違った楽しさです。

ロサンゼルス福祉研修報告

報告者：齋藤陽一、赤見正子

平成25年9月にすてっぷ理事である谷口明宏先生のロサンゼルス福祉研修に参加してきました。参加者は21名で、北は北海道から南は鹿児島まで、全国各地より谷口先生に関わりのある方々と一緒にさせていただきました。

<視察先>

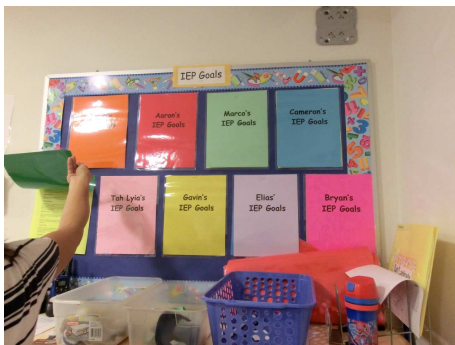
サンライズスクール（私立の特別支援学校）
インディペンデント・リビングセンター
（身体、精神障害者対象の相談支援センター）
マイケルのラーニング・プレイス
（学齢期の障害児放課後活動、
18歳以上の日中アダルトプログラム）
キャニオンベルデ（通所施設）
グループホーム



インディペンデント・リビングセンター

ロサンゼルスがあるカリフォルニア州では、発達障害者の支援のために、リージョナルセンターという地域センターが21ヶ所あります。センターのケースワーカーは個人プログラムを作成し、サービスを提供する機関（施設）を決定します。年に数回、ケースワーカーが各機関を訪問し、プログラムに沿った支援を行っているか、支援環境が整っているかなどをチェックして、利用料の支払いやプログラムの修正を行います。今回の視察場所（相談支援センター以外）も、地域にあるベンダーと呼ばれるサービス提供機関の一部で、リージョナルセンターの個人プログラムを基に支援を行っていました。

今回見学して日本との違いについて感じたのは、まず企業が学校や福祉施設に対して寄付を多くすることです。日本ではなかなか寄付を集めることは大変ですが、アメリカでは当たり前のように行われています。アメリカでは弱い人を助けようという考え方が一般的であり、企業や個人でも寄付をすると税金控除を優遇されるシステムができています。



特別支援学校の個人プログラム

また、アメリカでは親亡き後の事を考えて社会生活力（人生を楽しむ方法を身につける力）を高め、質の高い生活が送れることを重視し、利用者さん個々の意思に寄り添った支援態勢が整えられていました。すてっぷでもさらに利用者さんの意思を尊重できるような支援を行っていきたいと感じました。



グループホーム



アダルトプログラムのダンス

移動支援グループ利用報告

ヘルパーステーションすてっぴ
サービス提供責任者 松嶋哲也

前橋市の移動支援事業には、3種類あります。

- ①『個別支援型』：ヘルパーと利用者さん1対1で対応
- ②『グループ支援型』：ヘルパー1人と利用者さん3人までの対応
- ③『自立支援型』：学校や事業所などへの通学・通所の練習を支援する

これまでは、ひとりひとりの利用者さんのやりたいこと、行きたいところに対応するには、『個別支援型』でないと難しいというのが通例でした。しかし、カラオケやバーベキューなど同じ場所で同じようなことをして楽しむのであれば、『グループ支援型』の方が2倍も3倍も楽しめる場合もあるのではないかと考えました。

何人かの利用者さんや親御さんに、ヘルパーを使ってやってみたいこと、行きたい場所などの聞き取りを行いました。すると、「電車に乗って出かけたい!」、「ディズニーランドに行きたい!」、「海水浴に行きたい!」、「リンゴ狩りに行きたい!」、「うちの子はスキーが得意なのよね。」、「親では経験させてあげられないことをさせて欲しい。」など様々なご意見をいただきました。

これらの声をもとに、ヘルパーステーション内で内容を『グループ支援型』で利用できるよう検討し、利用者さんに提案をし、カラオケやハイキング、前橋花火見物、バーベキュー、リンゴ狩り、乗馬体験などなどを実施しました。この場合、ヘルパーとの個々の関わりは、『個別支援型』の場合よりも少なくなりますが、他の利用者さんが歌っているのを聞いたり、同じ曲を一緒に歌ったり、焼けたお肉をみんなで分け合ったり、リンゴをもぐ瞬間を交代で写真に撮ったりと、どの利用者さんも一人では味わえない楽しさを味わっています。

このように利用者さんの声を聞いて、『個別支援』や『グループ支援』を使い分けつつ、利用者さんがいろんなことに挑戦するお手伝いができればと思っています。



わーくはうすすてっぴ
12/14 (土)

クリスマスコンサート

&ベーカリーカフェすてっぴ 感謝祭



今年も共愛学園高等学校の聖歌隊をお招きしてクリスマスコンサートを開催しました。阿部先生の指揮のもと、29名の聖歌隊の方々が次々とクリスマスソングを披露してくださり、気分はすっかりクリスマスになりました。前座としてわーくはうすすてっぴの生活介護班がクリスマスソングと、東北被災地へ向けた歌「花は咲く」を披露しました。



同日、ベーカリーカフェすてっぴでは感謝祭を行いました。日頃の感謝を込めて、パンと焼き菓子を50%OFFで販売したり、ころとんパンを作るパン作り体験を行いました。東上野地区のお子さんを中心に、13名のご参加をいただきました。また、よつ葉生協さんによる試食会も行われ、大盛況のうちに感謝祭を終えることができました。

昨年は、5月にリニューアルを行い、店内改装と共に、北海道産小麦100%のパンになりました。今年も、安心・安全・美味しいパンを皆様にお届けできるよう頑張ります。ご来店をお待ちしております。



たくさん用意したパンも
完売しました!

上手につくれるかな?

♥ 後援会費納入 ♥

♥ ありがとうございます ♥

金井敏 様 神沢光恵 様 中川葉子 様
山口喜良 様 高木伸之 様 木村靖子 様
山根徹 様 大畠良美 様

♥ ご寄付ありがとうございます ♥

鈴木孝 様 鈴木隆子 様 白石春枝 様
鈴木基司 様 戸丸史郎 様 関健鑑 様
今野みや子 様

♥ ホーム建設基金 ♥

♥ ご寄付ありがとうございます ♥

土屋博正 様 小野木敏晴 様 中津山達也 様

♥ _ ぴいす開所式 ♥

お祝いをいただきました

(有)サンサンすてっぴ 様

♥ ハガキ・切手の ♥

♥ ご寄付ありがとうございます ♥

横澤様 浅沼様 羽鳥様 楽体院様 坂柳様

♥ ありがとうございます ♥

地域歳末たすけあい募金配分事業の寄付金

わーくはうすすてっぴ（4万円）
ぴいす（4万円）
とらっば（3万円）
メゾンすてっぴ（2万円）

利用者忘年会
費用として使
用させていた
だきました

ケアホームRUN（2万円）
ケアホームメゾンすてっぴ（2万円）
ケアホームすきっぴ（2万円）
キッズクラブ（2万円）

利用者新年会
費用として使
用させていた
だきました

♥ ありがとうございます ♥

ーチャリティーハンドメイド展ー

○お祝いをいただきました。

女屋午治 様 女屋進 様 池田義久 様
女屋幸雄 様

○地域住民の皆さんへチラシを配布していただきました。

・東上野町自治会 様

○駐車場をお借りしました。

・農事組合法人東上野 様 ・女屋泰秀 様
・田子会計事務所 様 ・前橋市農業協同組合 様

○長机をお借りしました。

・群馬理器(株) 様

○長机、パネルをお借りしました。

・永明公民館 様

○後援をしていただきました。

・上毛新聞社 ・朝日新聞社前橋総局
・産経新聞前橋支局 ・毎日新聞前橋支局
・読売新聞前橋支局 ・(株)群馬経済新聞社
・朝日ぐんま ・群馬よみうり新聞社 ・群馬テレビ
(株)エフエム群馬 ・J:COM群馬

○たくさんのお店や施設にポスターやチラシを置かせ
ていただきました。たくさんあってひとつひとつ記
載することができなくてすみません。
本当にありがとうございました。

♥ わーく感謝祭・Xmasコンサート ♥

お祝いをいただきました。

女屋午治 様 女屋幸雄 様

♥ ありがとうございます ♥

大澤様から今年もりんごを頂き、利用者のみな
さんでおいしくいただきました。

・わーくはうす すてっぴ
・社会就労センターぴいす
・とらっば
・ヘルパーステーションすてっぴ
・ケアホームRUN
・ケアホームメゾンすてっぴ
・ケアホームすきっぴ
・わくわくハウス
・メゾンすてっぴ
・前橋市障害者生活支援センター
・ワークセンターまえばし
・サービスステーションすてっぴ
・kid's club

〒379-2164	前橋市東上野町136番地1	TEL 027-290-6161
〒371-0032	前橋市若宮町4-2-17	TEL 027-236-0303
〒371-0017	前橋市日吉町2-17-10	TEL 027-219-2525
〒379-2164	前橋市東上野町136番地1	TEL 027-290-2233
〒371-0017	前橋市亀泉町3-32	TEL 027-289-5605
〒371-0004	前橋市亀泉町3-83	TEL 027-269-7444
〒371-0004	前橋市亀泉町3-41	TEL 027-288-0704
〒371-0004	前橋市亀泉町338-1	TEL 027-289-8177
〒371-0004	前橋市亀泉町3-83	TEL 027-269-7444
〒371-0017	前橋市日吉町2-17-10	TEL 027-236-0001
〒371-0017	前橋市日吉町2-17-10	TEL 027-231-7345
〒370-3523	高崎市福島町782-1	TEL 027-372-3456
〒379-2164	前橋市東上野町136番地1	TEL 027-289-6162